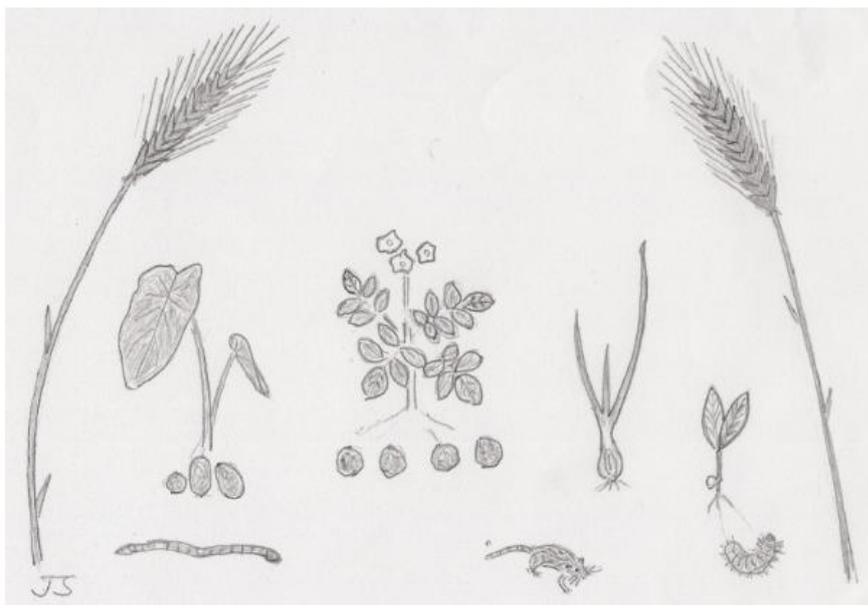




ゴロスケ報々



森の畑6月

イラスト：森の絵本づくりの会 志釜

●友の会プロジェクト紹介（森の絵本づくりの会）●

友の会プロジェクト紹介

森の絵本づくりの会では8名が活動しています。

主な活動として自然や生きものをテーマに絵本を手作りし、センター内に展示しています。森の中で出会った動植物との感動や不思議に感じたことを大切に製作しています。森を歩いたときと同じものを絵本のなかに見たり、絵本で見たものを家の近くなどで見つけたりして身近なところから自然について興味を持つきっかけになればいいな—と考えています。

実際に当日のテーマに沿った絵本を読み聞かせてから、森の散策をする保育園があるとレンジャーさんからお聞きしました。子供たちのワイワイガヤガヤが聞こえてきます。また、絵本を作るにあたり、見たり聞いたり調べたりするうちに森の自然や生きもののつながりが見えてくるようになりました。

定例行事「森の絵本を楽しもう」では手作り絵本の読み聞かせをしています。読んでいるときの子供たちの反応が楽しみです。また、簡単ミニ絵本作りを体験できるようにしています。

絵本「月夜のおまつり」の原画展を2016年にごろすけ館で、さらに2018年には金沢区役所にて開催することができました。見ていただいた方の感想が励みになりました。もうすぐ新作「しずくの森で」が完成します。原画も展示し、みなさまに見ていただきたいと思います。 志釜じゅんこう

友の会目標

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

●2021年度安全管理講習●

オンライン開催「横浜自然観察の森における安全管理の考え方」のご案内

今年度の安全管理講習は、幸せの青い鳥ではありませんが、足元に立ち返って、昨年度より横浜自然観察の森の指定管理者である日本野鳥の会から掛下チーフレンジャーを講師にお招きし、指定管理者としての安全管理の考え方と、観察センターで作成中のリスク管理表や、救急や災害時等の緊急時対応マニュアルなど、私たちが活動する際に承知しておきたい事項を整理してお話させていただきます。

1. タイトル 「横浜自然観察の森における安全管理の考え方」
2. 講師 掛下尚一郎さん
(公財)日本野鳥の会 施設運営支援室
横浜自然観察の森担当 チーフレンジャー
3. 日時 2021年7月18日(日) 10:45~12:15
(当日の定例会終了後の予定です。)
4. 対象 友の会の会員向け講習です。定員は設けません。
各プロジェクトマネージャー及び各活動のリーダーをはじめ多くの皆様のご参加をお願いします。
5. 開催形式 原則としてオンラインでご参加ください。
会場設営はご希望があれば安全管理を考慮して検討します。
ご希望の方はお申し込み時にその旨を記載ください。
6. 参加登録 友の会イベント申し込み用アドレスへ。 entry@ynstomo.org
締め切り 7月14日(水)

安全管理担当 中塚

●野草保護の助っ人:第1弾 希少植物を守るための草刈り●

前号でもお知らせしましたが、希少植物保護の助っ人を募集しています。2日間予定していますが、1日だけの参加でもOKです。植物の知識がなくてもなたでもできる作業です。

一緒に作業して下さる方、ぜひご連絡ください! 希少植物の勉強の機会も作ります。

日時:7月13日(火),17日(土)9:30~11:30 (雨天予備日18日(日))

募集人数:各日先着5人 申込先: entry@ynstomo.org

申込内容:タイトル(野草保護の助っ人)、お名前、参加希望日、連絡先

参加資格:友の会会員

お問合せや、今回は日程が合わないけれど別の機会に参加したいという方もご連絡ください。

メールの無い方は自然観察センターにご連絡先をお伝えいただければ、折り返しこちらからご連絡差上げます。

「野草の調査と保護PJ」ふじた・かおる

●5月定例会報告●

日時 2021年5月16日(日) 9:15~10:05
 出席者 青木、今村、大浦(司会) 大西、落合、志釜、関根(書記)、高橋、中里、西山、藤田、星隈、山口、渡部、観察センター掛下R、尾崎R
 議題 1 友の会の4月から5月までの行事報告、プロジェクト報告をしました。
 「オンラインで季節の森を歩こう」(ハンミョウの会)が実施され、他は中止となりました。
 2 8月までの友の会行事予定を確認しました。
 実施予定の行事
 「森を守るボランティア体験」(オンライン) 観察センター共催 ZFC 担当
 「オンラインで季節の森を歩こう」
 その他の一般の参加型行事は中止の予定です。
 3 ごろすけ館利用予定を確認しました。
 4 事務局より
 ・PJ&調査グループの名簿提出のお願い
 5 新メンバーの紹介 2名の個人と3名の家族の方が入会しました。
 6 10月号の「ゴロスケ報々」は200号記念を企画しています。内容についてのご意見やアイデアを事務局までお寄せください。
 7 センターより センター便りのページをご覧ください。
 <次回の定例会>
 7月18日(日) 9:15~ オンライン会議を予定しています。
 参加申し込みは後日メールで連絡します。 以上

定例会は会員どなたでも出席できます。オンライン開催ですとご自宅から参加出来ます。

●5月理事会報告●

日時 2021年5月16日(日) 10:15~10:55
 出席者 青木、今村、大浦、大西、落合、関根、中里、中塚、西山、星隈、山口、掛下R、尾崎R
 (欠席:秋元、漆原、村松) (COVID-19感染拡大防止のため原則オンライン参加)
 1 役員・担当理事互選(総会資料により確認済)
 ○会長 : 山口 ○副会長 : 大浦、落合 ○会計 : 青木
 ○事務局長 : 中里 ○編集・広報 : 今村 ○編集サポート : 中里、秋元
 ○会員交流行事 : 大西 ○会員名簿管理 : 漆原 ○ネットワーク : 秋元
 ○安全管理 : 中塚 ○書記統括・ホームページ : 関根
 2 年間スケジュール(総会資料により確認済。追加なし)
 11月21日 中間報告・次年度方針、1月16日 次年度事業計画、3月20日 総会準備ほか
 3 利用推進会議(前期)
 7月4日(日) 13:00~(オンラインの場合は13:30~) 事業報告(予定)
 4 安全管理(危険情報報告等)
 ・2021年度安全管理講習会 7月18日(日) 定例会後 (別途本号掲載記事参照)
 5 その他
 ・秋の森まるごと体験(10月)について、7月定例会で感染リスクを抑えた方法等を各自提案のうえ、実施可否を検討することとなりました。
 ・デスクトップPCの代替機選定中及びノートPCのSSD(メモリー装置)換装中の報告がありました。
 <次回理事会>
 日時 11月21日(日) 11:00~(定例会終了次第、早めに開始)
 場所 自然観察センター研修室(オンライン併用)
 議題 中間報告、次年度方針ほか 以上



「あたし き・れ・い!？」

—オオキンケイギクさんとお話ししました— 2021年5月15日

オオキンケイギク：北米原産キク科の植物、環境省の特定外来生物に指定されています（オオ）

k i w i：篠原由紀子 横浜自然観察の森友の会会員（k i）

k i オオキンケイギクさんこんにちは、今年も横浜で咲き始めましたね。毎年増え続けて最近では秋になっても咲いていますよね。多年草のあなたは引き抜かないでいると毎年株が大きくなって、種も飛ばして、ご繁盛、ご繁盛。

オオ あたしは大輪の花で、華やかで美しいから、皆さん自宅の庭にも植えてくれるのよ。

k i 環境省があなたを特定外来生物に指定したのは河川の源流域に大群落をつくって希少な在来植物が生きていけなくなるからですが、確かに人の住まいの周辺では喜ばれているようで、注意喚起しても、「だってきれいじゃない」と言われます。

オオ あたしたちが増えたのが困るからって、あたしのせいじゃありませんよ。道路の法面の緑化に利用したりポット苗として販売したりしたのはあなたたちなのですから。

k i 確かにそうですね。うかつなことに、私の住まいの周辺にオオキンケイギクがこんなに繁茂しているのに気づいたのは最近のことです。私の住む団地にも大量に花を咲かせていました。そのことに気づいていた住人は危惧していたようです。

遅まきながら、私は気づくなり除去作業に取り掛かりました。自分の住む団地でオオキンケイギクの引き抜きを始めて今年で3年目です。少なくなっはいますがまだありますよ。

オオ ご苦労様ですね。でも北海道にラベンダー畑をツアーで見に行ったりするし、一面の芝桜とかアジサイとか見に行くし、近場で黄色一色の景色を愛でることに、皆さんは違和感を覚えないのではないかしら。

k i 環境省も特別に保護すべき環境ではない住宅地ではどうしようもないと判断したのでしょうか、ホームページに「増えすぎを防ぐためには、梅雨時に刈り払いを行い、結実を防ぐことが必要である」と書いてあります。オオキンケイギクさんは根でどしどし増えるんですがねえ。数年前に利根川の源流域に行ったとき、河原にも周辺の住宅のプランターにもあなたがいるのでソソゾーとしましたよ。

5月は大好きな月、住宅の庭から漂ってくるバラの香りにうっとりとしながら散歩していました。今では5月はオオキンケイギクが咲く月、と身構えてしまいます。

オオ それはお気の毒様。

（次ページに続く）

(前ページからの続き)

k i 今日はお話しできて良かったです、オオキンケイギクさん。

私達環境保全ボランティアのすべきことは、横浜自然観察の森にオオキンケイギクが入ってこないように見張ること、瀬上の森には入ってきたらすぐに引き抜くこと、近隣住民に特定外来生物は自宅に持ち帰らないようお願いすること、であると決意しました。

オオ さよなら、k i w iさん、頑張ってね。

野草の調査と保護 篠原



友の会活動報告

● ちいさなしぜんかんさつマップ ～おたまじゃくしに会いに行こ～ ●

春休みは例年、幼児から小学校低学年の親子を対象に「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」を行ってきましたが、このコロナの状況で昨年は中止になりました。今年も行事は中止したのですが、いろんなことを我慢している子供たちが自然の中で家族で楽しめるようにと、今年は観察の森での楽しみを描いた「ちいさなしぜんかんさつマップ」を作りました。

作るにあたり、スタッフはなるべく集まらないように、メンバーそれぞれが春に楽しみにしているものや楽しみ方をメールで情報収集するところからはじめ、別の活動で観察の森に行った際にそれがどこで見られたかをメールし合いました。春の楽しみはたくさん話題に上がったのですが、観察の際に密にならないよう広い場所で、また、複数の場所で見られるものを採用しました。

出来上がったマップは、3/20～4/8にセンターのラックに置かせていただいて、122枚が来園者のお手元に渡りました。また、友の会HPからもダウンロードできるようにしていただいて、観察の森HPからリンクを貼っていただきました。



イラスト：Mu

最初の土日は緊急事態宣言が延長されましたので、事前PRも止めて、「解除されたら楽しんでね」と配布直前にブログに載せるだけに留めました。ダウンロードされた枚数はわかりませんが目安でしかありませんが、約3週間で少なくとも122人（1週間あたり約40人）の皆様に使っていただいたこととなります。

こんな形での活動に変更したのですが、メールであれこれやりとりしながらみんなで準備したのは結構楽しかったのでご報告します。参加スタッフは4名でした。

友の会事務局「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」担当 ふじた・かおる



自然観察センターだより



2021年 6月号

【お知らせ】新しいレンジャーが着任しました。

5月1日より、松本麻依をレンジャーとして迎えました。カウンターや環境教育関連の業務に関ります。



(ごあいさつ)

この森の自然・生き物・人とふれあい、魅了される毎日です。未熟な点多々あるかと思いますが、皆様にご指導いただきながら、来訪者へ森の魅力をお届けできるよう尽力いたします。どうぞよろしく願いたします。

【報告】保安全管理フォローアップの会(5/8(土) 13~16時)

○参加者：友の会3名(片岡章さん、國澤修さん、星隈豊さん)、レンジャー2名(掛下尚一郎、中沢一将)

○内容：ナラ枯れ対策のキクイムシトラップ設置

ナラ枯れを予防する方法として、効率よくカシノナガキクイムシを捕獲できるトラップを設置することとしました。トラップは市販のクリアファイルで作ることができるので、研修室内でいくつか自作してもらいました。その後、予め選定しておいたコナラの道(尾根道)に残存しているスダジイやコナラの大木4本にトラップを設置しました。



この他園内に30本ほどトラップを仕掛けています。今後6月中は毎週、7月以降8月いっぱい2週間に1度、捕獲状況を見るための巡回を行います。巡回にご協力いただける方も募っていますのでご興味ある方は、

掛下(kakesita@wbsj.org)か中沢(nakazawa-k@wbsj.org)までご連絡ください。

【お知らせ】保安全管理フォローアップの会 今後の予定

★次回 7/10(土) 13~15時

○内容：セイタカアワダチソウの調査と除草 集合：研修室

昨年7、9月に引きつづきセイタカアワダチソウの効率的な除去方法を探るための調査を行います。

持ち物：作業のしやすい服装、帽子、飲み物、滑り止めつき軍手、マスク

※資料の準備の都合で、ご出席いただける方は、前日までに掛下か中沢までご連絡ください。

感染症予防や熱中症対策を考慮して、中止する場合があります。

【お知らせ】保安全管理懇談会(前期)

★7月4日(日) 15時~17時 研修室にて (利用推進会議終了後の開催になります)

園内の環境管理について、横浜市の担当者と年2回、情報共有・意見交換を行っています。今年度、草刈や伐採などの作業や補修工事の計画についてご説明し、意見交換を行います。生きものの暮らしやすい環境づくりや、利用面での管理についてぜひお声をお聞かせください。どなたでもご参加ください。

◎資料の準備の都合で、ご出席いただける方は、前日までに掛下か中沢にご連絡ください。感染症予防対策のため書面開催とさせていただきます場合もあります。

【お知らせ】環境管理作業の予定(業者による園内の危険木の伐採、草刈)

トレイルの頭上に出ている枯れ枝や、倒れそうな立枯れ木の伐採を6~7月に行います。また、環境管理のため、7~8月に、造園業者による草刈を行います。場所は、ミズキの道、タンポポの道、各広場、車庫付近などです。詳細な日時などは友の会のメーリングリストでお知らせいたします。何かとご不便をおかけしますが、利用者の皆さんの利便性・安全性向上と保全のための作業ですので、ご理解・ご協力のほどをよろしく願いたします。また、お気づきのことやご要望があればレンジャーまでご連絡ください。

【お知らせ】企画展「森の小さな道を歩こう ウグイスの道(仮)」

9月より観察センターの新しい企画展がはじまります。昨年「コナラの道」に続き、今回は「ウグイスの道」に注目し、森の風景や季節の生きものを紹介します。気になるホタルの調査結果も、毎週更新しています。

【報告】春のおさんぽラリーとGWのようす

5月の大型連休は、イベント「春の森お散歩ラリー」を開催しました。感染予防のため、各自がセルフガイドシート「コナラの道春」や「春のおさんぽビンゴ」を手に森へ出かけるという形式での開催でした。また、研修室後半面を解放し、「ウグイスの豆ちしき」の展示を設置したり、「聞きなし(鳴き声はどう聞こえる?) コンテスト」の募集をおこないイベントを盛り上げました。期間中、280名以上の方が参加しました(配布数)。都市近郊の施設とあり、コロナ禍ではありましたが、森も観察センターも混雑。入館制限を行うなど、利用者の安全に努めました。



【お知らせ】熱中症と感染症対策の工夫を

今年も暑い季節を迎えました。環境省と気象庁による「暑さ指数(WBGT)」や「熱中症警戒アラート」を参照しながら、活動の予定を調整していただくようお願いいたします。感染症対策のため、マスクの着用は欠かせませんが、高温多湿の条件下では熱中症リスクを高めます。距離を空けてマスクを外して休憩をとることやこまめな水分補給が推奨されています。また、冷房中の換気も必要です。下記HPで情報が提供されていますので参照ください。

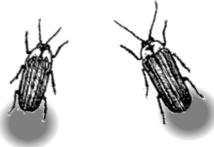


●熱中症に気をつけましょう(横浜市)

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/kenkozukuri/kakushu/necchusho/heat.html>

ボランティアさん
ありがとう

4月1日
~5月31日



- 4/1~ カワセミファンクラブのみなさま 自然情報のご提供・園内の利用状況の情報提供
- 4/1~ 野草の調査と保護プロジェクトのみなさま 開花情報のご提供
- 4/1~ 鳥のくらし発見隊のみなさま 野鳥情報のご提供
- 4/21 雑木林ファンクラブのみなさま ストーブ用の薪のご提供
- 5/12 雑木林ファンクラブのみなさま 関係者駐車場の草刈りのご協力
- 5/16 中里幹久さん 学校利用の下見へのご協力
- 5/18 藤田薫さん 岸本道明さん ナラ枯れ対策のトラップの設置へのご協力

横浜自然観察の森 自然観察センター(月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org

<https://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

指定管理者:



行事スケジュール 6月～8月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●友の会 季節行事●

●絵本「しずくの森で」原画展

日時：7/22(木)～8/24(火)

場所：観察センター内

ブログにも紹介しますのでブログもご覧ください。

担当：森の絵本づくりの会

●ハイド前環境整備

ハイド前の草刈りで観察環境を確保しましょう

参加資格：友の会会員(中学生以上)

日時：8/29(日)9:10(2時間程度)

センター前集合(少雨決行)

持ち物等：汚れても良い服装、帽子、マスク、軍手
飲み物。

担当：カワセミファンクラブ

●野草保護の助っ人(希少植物保護)

日時：7/13(火)・7/17(土)

9:30～11:30

参加資格：友の会会員

担当：野草の調査と保護

●自然観察センター主催行事●

■秋の森 おさんぽラリー

セルフガイド「ウグイスの道 秋冬」が新しくなりました。森のみどころを探して歩こう!

開催日 10/1(金)～10/3(日)

受付時間 10時～15時(所要時間 30分)

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

参加方法：観察センターでシートを入手し各自散策。無料

■森の生きもの講演会(オンライン)

県立観音崎自然博物館の佐野真吾さんを講師に、昆虫をテーマとしたお話を予定しています。

開催日は9月で調整中です。

詳細や申込方法はセンター配布のチラシ、またはHPをご覧ください。

★ 注意 ★

新型コロナウイルス対策の状況によっては、各行事の募集再開/中止、開催方法や開催日変更などの可能性もあります。

友の会のホームページ

<http://ynstomo.org/>

ブログ [森でのできごと\(livedoor.jp\)](http://森でのできごと(livedoor.jp))

で随時情報を更新していきますので、そちらでご確認をお願いいたします。

●友の会 定例行事●(一般参加者募集)

申込制イベントの申込内容など詳細は友の会ブログ「森でのできごと」を参照ください。

●オンラインで季節の森を歩こう

～リモートでの森の観察会です～

7/4(日)・8/1(日)

11:00～12:00(ZOOM 接続 10:30～)

定員：先着10組(1端末が1組、1組何人でも可)

申込：メールで entry@ynstomo.org

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●友の会 定例行事●(友の会会員向け)

●定点カメラで動物調査

7/10(土)・8/14(土)

9:30～12:00

※雨天の場合、日程を変更する可能性あり。センターに確認のこと。

対象：友の会会員向け

持ち物：汚れても良い白っぽい服、動きやすい靴で
タオル、水筒持参

集合：ごろすけ館 5月～11月の毎月第2土曜

●参加者募集中止・未定の定例行事●

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～

しばらくの間お休みさせていただきます。

再開の目処がたちましたらブログ等でお知らせします。

●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～

2021年度は参加者募集中止です。

●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～

2021年度の行事活動は未定です。

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、遊びながら自然とふれあい～

2021年度は行事活動休止予定です。

発行日 2021年6月23日

発行 横浜自然観察の森友の会

F A X 045-894-8892

E-mail: jimukyoku@ynstomo.org